

〔十勝川のイカダ下り〕 十勝川イカダ下り実行委員会



十勝川(すずらん大橋周辺)



2013.07.07十勝川イカダ下り実行委員会が40周年記念事業で「ギネス・ワールド・レコーズ」の認証を受けた時の写真です。認証内容は十勝川中流部において、手作りイカダに240名が乗った60艇を連

【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

大雪山連峰の十勝岳を源流に太平洋に注ぐ流路延長156kmの十勝川。自然循環の大動脈、十勝川の中流部(帯広近郊)で、昭和48年に「子供の頃、川は創造力を膨らます最高の遊び・学びの場だった。今一度復活させよう」を合言葉に、仲間同志が集まり第1回の十勝川イカダ下りが開催され、今年で43回目を7月6日(日曜)に開催しました。イカダ下りは、純朴な発想で、家族・友達・職場の仲間達が、思い思いの夢をイカダに託し製作しそのイカダに身を任せ、時速約5kmで十勝川の滯すじを悠々と約12km下るものです。まさに冒険、非日常的体験です。普段は陸地から何気なく川面を見ているものですが、川の中から雄大な十勝川の景観が目飛び込んでくる光景はまさに圧巻です。ある時は魚目線で、時には水鳥目線で十勝川の時空間を、五感で感じる感動は体験した人達にしか分かち合えません。これからも「7月第一日曜日」は「十勝川イカダ下り」の指定日とし、次の世代に引き継いでいきます。また、全国各地で行われているイカダ下りの元祖と自負しています。

「第42回十勝川イカダ下り」開催概要【実施済み】

◇日時 2014年7月6日(日)9:00~14:00頃

◇会場 十勝川・すずらん大橋下流河川敷

主催:十勝川イカダ下り実行委員会

後援:帯広開発建設部・十勝総合振興局・帯広市・音更町・音更町十勝川温泉観光協会・十勝川温泉旅館組合・北海道新聞帯広支社・十勝毎日新聞社・NHK帯広放送局

- 水辺のイベント情報
- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒しスポット情報
- そのほかの水辺情報

【応募理由】

何時ごろからか「川は危険、危ないから近づくな」といわれ、川への関心が薄れつつある。川の楽しい事、危ない事の体験学習を行いルールを守り、その上で冒険心を育むには、五感で体験しなければ更なる創造力へとも拡大していきません。並びに、多くの人が川に目を向け足を運び、身近な自然の再認識と生命の源と成る水辺に関心を持つ機会にしたいと考えています。

【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

撮影場所 帯広市すずらん大橋上流(帯広市西14条北10丁目付近)
撮影時期 平成25年7月7日

【応募者】

十勝川イカダ下り実行委員長 藤堂 博
問い合わせ先:0155-36-3236